

CONTENTS—vol.1

このコースを学ぶにあたって……………3

UNIT 1 紹 介……………13

Part 1 Let me introduce ~……………14

Part 2 How are you?……………17

Part 3 Is that so? Really?……………20

Part 4 Thank you for ~……………24

Part 5 I am looking forward to……………27

Part 6 まとめ……………31

UNIT 2 あいさつ……………35

Part 1 Excuse me, but are you ~?……………36

Part 2 I'd like you to meet ~……………39

Part 3 Please call me ~……………42

Part 4 Just a minute.……………45

Part 5 See you tomorrow.……………48

Part 6 まとめ……………51

UNIT 3 自分について語る(I)……………55

Part 1 I work for ~……………56

Part 2 I'm from ~……………59

Part 3 I have ~……………63

Part 4 How many ~?……………67

Part 5 I enjoy ~……………71

Part 6 まとめ……………75

UNIT 4 自分について語る(II)……………77

Part 1 I like ~……………78

Part 2 He is …… years old.……………83

Part 3 …… is a lot of fun……………87

Part 4 What kind of ……?……………91

Part 5 I am interested in …………………95

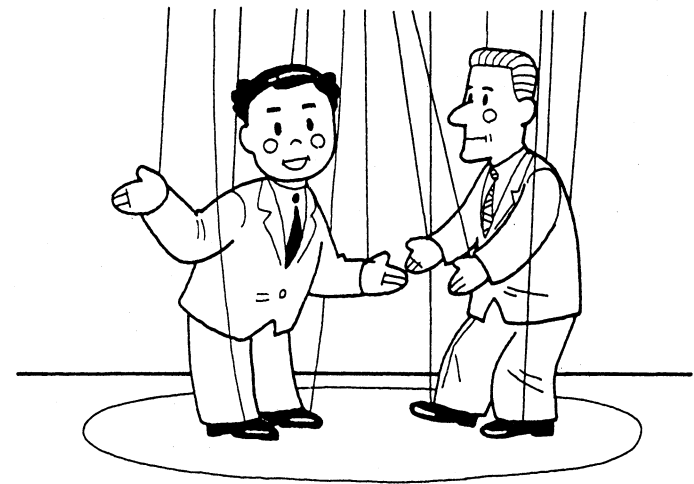
Part 6 まとめ……………99

TRY・まとめ 英訳例……………101

Note 答え……………107

UNIT 1

紹介



- 1 Let me introduce~
- 2 How are you?
- 3 Is that so? Really?
- 4 Thank you for~
- 5 I am looking forward to
- 6 まとめ

Part I <Let me introduce~>

第 1 日 目		
学習予定日	月	日
学 習 日	月	日

月曜日の朝、出勤したばかりの風間氏に課長の我妻氏が話しかけてきた。すぐに技術開発部の川口部長の部屋に行くように、とのことである。何となく不安な面持ちで部屋に入った風間氏は、川口部長に背の高いアメリカ人を紹介された。

そのアメリカ人はハワードという名前で、黒沢電機と業務提携をしている米国シカゴのオレンジ・コンピューター社のソフト開発部長であった。オレンジ社では日本のユーザー向けソフトを開発中で、この新しいソフトに黒沢電機の意見を取り入れたいということで、ハワード氏はそのために日本まで出張してきたのであった。

Listening

TRACK NO.1

◆ ダイアログを聞く



Dialog

- Kawaguchi** : Well, Mr. Howard. Let me introduce our staff.
This is Mr. Kazama, our chief engineer.
- Howard** : How do you do, Mr. Kazama ?
- Kazama** : How do you do, Mr. Howard ?
It's nice to meet you.
- Howard** : Nice to meet you, too.

Notes

◆ 今日のやり直し

Let me introduce our staff.

let + 人 + 動詞は、「(人に)~させる」という意味で、日常の会話で広く使われる。“Let me introduce our staff.”は「社員を紹介します」という意味だが、半分相手の許可を求めるような感じで使われる。つまり、「社員を紹介させてください」というようなニュアンスが含まれる。この紹介のケースだけでなく、相手の同意を得ながら「~します」という場合にこの let me ~を使えばよい。たとえば、「ちょっとタバコを吸わせてください」と “Let me smoke.”

★ それでは、「私をアメリカに行かせてください」を英語で言ってみよう。(答はP107)

やや古くなるが、The Beatles の名曲 “Let it be.” は何と訳したらよいだらう。be は「~である」という状態を示す単語。だから、これを直訳すると「それをあるがままの状態にさせておけ」という意味になる。つまりこのタイトルは、「そのままが一番いいんだよ」ということを言っているのだ。

Practice

TRACK NO.2

◆ 応用練習をしよう

☞ CDに合わせて下線部の置き換え練習をしてみよう。

1) Let me introduce our staff.

私の上司
私の先生
私の家族

2) Let me introduce our staff.

タバコを吸わせて
日本語で話させて
水を飲ませて

3) This is Mr. Kazama.

松岡氏
伊藤さん(女性)
山下氏

4) How do you do, Mr. Howard ?

It's nice to meet you.

八木夫人
遠藤夫人
瀬戸氏

◆ やってみよう

次の日本語の部分を英語で表現しなさい。

A : Mrs. Smith. (うちのスタッフを紹介します)
(斉藤よしえさんです)

スミス夫人 : How do you do, Miss Saito.

斉藤さん : (はじめましてスミス夫人。お会いできて嬉しく思います)

スミス夫人 : Nice to meet you, too.

〈 本文日本語訳 〉

川口 : ハワードさん。我が社のスタッフをご紹介します。
こちらは風間といいまして、主任技師です。
ハワード : はじめまして、風間さん。
風間 : はじめましてハワードさん。お会いできてうれしく思います。
ハワード : こちらこそ。

紹介の後、部長の川口氏は風間氏に、彼を呼び出した理由を説明した。それは、風間氏に翌月一週間ほどアメリカに出張するようにという指示を下すためであった。ハワード氏の会社、オレンジ・コンピュータ社では、日本のユーザー向けのソフトウェアの開発に際して、黒沢電機の技術者の助言と指導を必要としていた。川口部長の指示は、シカゴのオレンジ・コンピュータの本社まで一人で出向き、一週間オレンジ社の技術者に対する研修に参加してくるよう、ということであった。風間氏は海外経験がなく、やや不安な気もしたが、業務命令でもあるし、また英会話の学習に絶好の機会だと思って承知した。

Part2 <How are you?>

第 2 日 目	
学習予定日	月 日
学 習 日	月 日

翌日昼、風間氏が同僚の熊川雄二氏と、食事に出かけるために会社を出ると、ハワード氏に声をかけられた。

Listening TRACK NO.4 ◆ ダイアログを聞く



Dialog

Howard : Hello, Mr. Kazama.
Kazama : Oh, hi! Mr. Howard. How are you?
Howard : Fine, thanks. How are you?
Kazama : I'm fine, too. Thank you.
.....
Kazama : Mr. Howard. Let me introduce my colleague.
This is Mr. Kumakawa. Kumakawa-kun, this is Mr. Howard.
Howard : How do you do, Mr. Kumakawa?
Kumakawa : How do you do, Mr. Howard? Nice to meet you.
Howard : Nice to meet you, too.